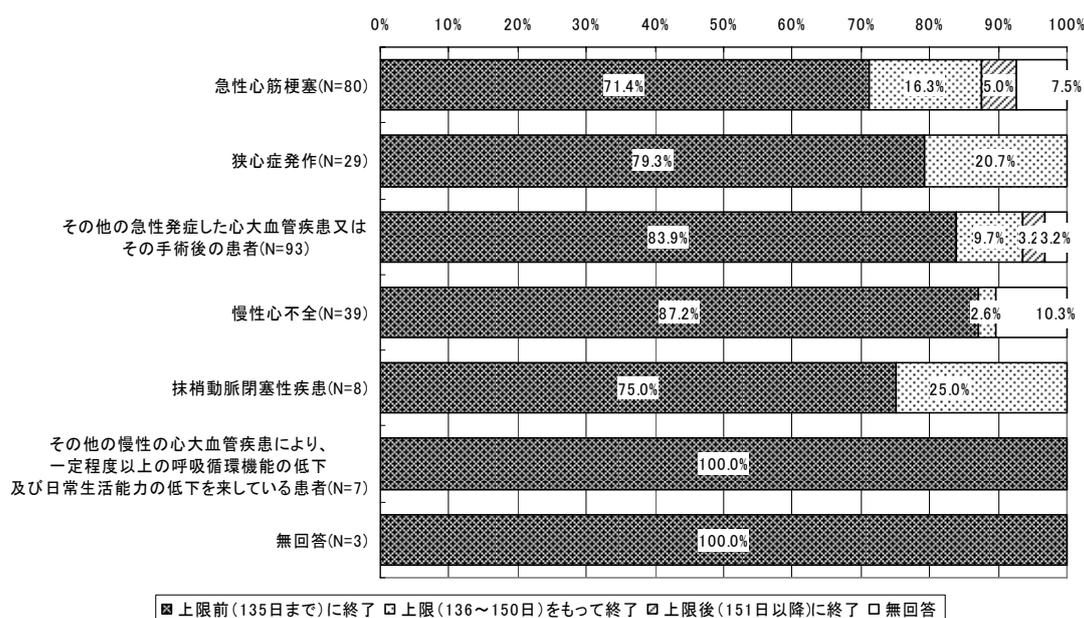


## (2) 算定対象疾患と算定期間

平成 18 年 4 月以降に調査対象医療機関でのリハビリテーションを開始した患者における算定対象疾患は、「その他の急性発症した心大血管疾患又はその手術後の患者」(93 件)が最も多く、次いで「急性心筋梗塞」(80 件)となっている。10 件以上のケースのある算定対象疾患について、算定日数の上限をもって終了した患者の割合をみると、「狭心症発作」(20.7%)が最も多く、次いで「急性心筋梗塞」(16.3%)となっている。

図表 6.4-4 算定対象疾患と算定期間



## (3) 算定対象疾患以外の疾患・障害

### 1) 算定対象疾患以外の疾患・障害の有無

算定対象疾患以外の疾患・障害の有無についてみると、29.3%が「有」としている。

図表 6.4-5 算定対象疾患以外の疾患・障害の有無

